

## 神奈川県葉山町下山口の歩行虫

角田 亘\*

### Carabid-Beetles of Shimoyamaguchi area, Hayama Town, Kanagawa Prefecture

TSUNODA Wataru\*

キーワード：歩行虫，オカムシ科，ホソクビゴミムシ科，葉山町，三浦半島

Key words: Carabid-Beetles, Carabidae, Brachinidae, Hayama Town, Miura Peninsula

#### はじめに

これまで三浦半島地域の歩行虫（ゴミムシ・オサムシ類）については3科21亜科190種（ハンミョウ科を除く）が記録されている（坂本, 2001）。水辺環境の衰退に伴い、特に水際を生息圏としているゴミムシ類は近年の記録がほとんどない。

こうした中で葉山町下山口とその周辺地区には、人手がほとんど加わっていない緑地や池があり、近年見られなくなった多くの昆虫類が生息していると考えられる。これまで対象地区においてコオイムシなどの水生昆虫類については、苅部・高桑（1994）の報告はあるが、ゴミムシ・オサムシ類についてまとめられたものはない。

筆者は葉山町下山口において歩行虫の調査を行ったのでその結果を報告する。

#### 調査方法

2001年4月、5月、7月、9月、2002年2～10月にゴミムシ類の成虫について調査を行なった。日中、水際の枯木や小石、落葉下などを目視して採集した。同定は Habu (1956)、上野ら（1985）に従い、分類体系、学名、和名、種の配列は上野ら（1985）、坂本（2001）に従った。

#### 結果

2科7亜種24種の歩行虫が記録された。その内、ゴモクムシ亜科およびアオゴミムシ亜科の種が大半を占めた。オオトックリゴミムシとナカグロキバネクビナガゴミムシの2種は三浦半島初記録となった。

#### オサムシ科 Carabidae

##### オサムシ亜科 Carabinae

1. ヒメマイマイカブリ *Damaster blaptoides oxurooides* (Schaum)

1♂, 1. IV. 2002

##### ヒヨウタンゴミムシ亜科 Scaritinae

1. クロヒメヒヨウタンゴミムシ *Clivina lewisi* Andrewes  
1 ex., 5. V. 2001; 3 exs., 28. IV. 2002; 5 exs., 27. V. 2002; 1 ex., 23. VI. 2002; 11 exs., 31. VII. 2002; 10 exs., 29. VIII. 2002

##### ミズギワゴミムシ亜科 Bembidiinae

1. ウスオビコミズギワゴミムシ *Paratachys sericans* (Bates)

1 ex., 5. V. 2001; 4 exs., 1. IV. 2002; 3 exs., 28. IV. 2002; 5 exs., 27. V. 2002; 2 exs., 23. VI. 2002

2. クリイロコミズギワゴミムシ *Tachyura fumicata* (Motschulsky)

1 ex., 1. IV. 2002; 3 exs., 28. IV. 2002; 5 exs., 27. V. 2002; 4 exs., 23. VI. 2002; 9 exs., 31. VII. 2002; 4 exs., 29. VIII. 2002; 4 exs., 23. IX. 2002

3. キイロセマルコミズギワゴミムシ *Elaphropus latissimus* (Motschulsky)

4 exs., 28. IV. 2002; 2 exs., 23. VI. 2002; 3 exs., 31. VII. 2002

4. アトモンミズギワゴミムシ *Bembidion niloticum* Bates Putzeys

1 ex., 5. V. 2001

##### ナガゴミムシ亜科 Pterostichinae

1. コヒラタゴミムシ *Platynus protensus* (Morawitz)

2 exs., 5. V. 2001; 1 ex., 7. VII. 2001; 2 exs., 1. IV. 2002; 1 ex., 28. IV. 2002; 2 exs., 27. V. 2002

##### ゴモクムシ亜科 Harpalinae

1. オオホシボシゴミムシ *Anisodactylus sadoensis* Schauberger

3 exs., 5. V. 2001; 3 exs., 27. V. 2002; 4 exs., 23. VI. 2002; 2 exs., 31. VII. 2002

2. ケゴモクムシ *Harpalus vicarius* Harold

1♀, 23. IX. 2001; 1♂, 29. VIII. 2002

3. キイロチビゴモクムシ *Acupalpus inornatus* Bates

4 exs., 28. IV. 2002; 5 exs., 27. V. 2002; 6 exs., 23. VI. 2002; 11 exs., 31. VII. 2002; 3 exs., 29. VIII. 2002

4. ムネアカマメゴムクムシ *Stenolophus propinquus*

Morawitz

3 exs., 5. V. 2001; 3 exs., 28. IV. 2002; 2 exs.,  
27. V. 2002; 3 exs., 23. VI. 20025. マメゴムクムシ *Stenolophus fulvicornis* Bates

3 exs., 28. IV. 2002

6. イツホシマメゴムクムシ *Stenolophus quinquepustulatus* (Wiedemann)

1 ex., 27. V. 2002

7. キベリゴムクムシ *Anoplogenius cyanescens* (Hope)

1 ♂, 27. V. 2002; 1 ♀, 31. VII. 2002

アオゴミムシ亜科 *Callistinae*1. ムナビロアオゴミムシ *Chlaenius sericimicans* Chaudoir  
1 ♂, 31. VII. 2002; 1 ♀, 23. IX. 20022. コキベリアオゴミムシ *Chlaenius circumdatus* Brullé  
4 ♂ 1 ♀, 27. V. 2002; 3 ♂ 1 ♀, 23. VI. 2002; 1 ♀,  
31. VII. 2002; 2 ♂, 29. VIII. 20023. アオゴミムシ *Chlaenius pallipes* Gebler  
2 ♂, 5. V. 2001; 1 ♂, 28. IV. 2002; 3 ♀, 27.  
V. 2002; 1 ♂, 23. VI. 2002; 1 ♀, 31. VII.  
2002; 1 ♂, 29. VIII. 20024. オオアトボシアオゴミムシ *Chlaenius micans* (Fabricius)  
1 ♂, 23. VI. 20025. アトボシアオゴミムシ *Chlaenius naeviger* Morawitz  
2 ♂, 28. IV. 2002; 1 ♂, 27. V. 2002; 1 ♂, 29.  
VIII. 20026. キベリアオゴミムシ *Chlaenius circumductus* Morawitz  
1 ♀, 27. V. 20027. ヒメキベリアオゴミムシ *Chlaenius inops* Chaudoir  
4 ♀, 5. V. 2001; 1 ♂ 2 ♀, 1. IV. 2002; 2 ♀, 28.  
IV. 2002; 3 ♂ 4 ♀, 23. VI. 2002; 2 ♂ 2 ♀, 31. VII.  
2002; 2 ♂ 2 ♀, 29. VIII. 2002; 2 ♂ 1 ♀, 23. IX.  
20028. オオトックリゴミムシ *Oodes vicarius* Bates  
1 ♂ 1 ♀, 5. V. 2001; 1 ♂ 1 ♀, 2. IX. 2001; 4 ♂  
2 ♀, 27. V. 2002; 4 ♂, 23. VI. 2002; 2 ♂ 1 ♀,  
31. VII. 2002; 2 ♀, 29. VIII. 2002クビナガゴミムシ亜科 *Odacanthinae*1. ナカグロキバネクビナガゴミムシ *Odacantha puziloi*  
Solsky

1 ex., 31. VII. 2002; 2 exs., 23. IX. 2002

ホソクビゴミムシ科 *Brachidae*1. ミイデラゴミムシ *Pheropsophus jessoensis* Morawitz  
4 exs., 27. V. 2002; 2 exs., 23. VI. 2002; 2 exs.,  
23. IX. 2002

## 考 察

今回の調査で24種が記録された。これは三浦半島産ゴミムシ・オサムシ類（坂本, 2001）の全体の約13パーセントにあたるが、狭い場所で多種類のゴミムシ類が確認されたことはその場所が良好に保全されていることを意味する。

苅部・高桑（1995）がレッドデータ種としてあげたゴミムシ類の中からクロヒメヒヨウタンゴミムシ、コヒラタゴミムシ、オオトックリゴミムシ、ナカグロキバネクビナガゴミムシの4種の生息が確認された。その内、オオトックリゴミムシ、ナカグロキバネクビナガゴミムシの2種は三浦半島初記録であり貴重な記録である。オオトックリゴミムシにおいては千葉県でもレッドデータ種として取り上げられている（千葉県環境部自然保護課, 2000）。本種の生息地は池沼の岸辺の湿潤な地面の草地と限定され、そうした環境の喪失は直接種の減少や絶滅に結びつくと考えられる。

調査地は非常に不安定な環境であり、雨がほとんど降らない場合は乾燥化が進み生息地が広範囲に及ぶようであるが、降雨による増水時は周囲の草地が水没する場合もあり、生活圏が狭まり水の影響を受けない陸地へ非難しなければならない。確認されたゴミムシ類はそうした変化を受ける環境条件にうまく適応していると考えられる。

## 謝 辞

これらの報告に当たり文献および御教授頂いた三浦半島昆虫研究会の坂本繁夫氏に心より御礼申し上げる。

## 引用文献

- 千葉県環境部自然保護課 2000. 千葉県の保護上重要な野生生物、千葉県レッドデータブック 動物編、昆虫類：263.
- Habu A. 1956. On the genera and species of the Oodini (Coleoptera, Carabidae) from Japan, *Bull. Nat. Inst. Agr. Sci., Ser. C*, (6): 85–87.
- 苅部治紀・高桑正敏 1994. 神奈川県を主としたコオイムシ属2種について. 神奈川県自然史資料 (15) : 11–14.
- 苅部治紀・高桑正敏 1995. 昆虫篇 甲虫類、神奈川県レッドデータ生物調査報告書、神奈川県立博物館調査研究報告、自然科学 (7) : 212–230.
- 坂本繁夫 2001. 三浦半島産甲虫目ゴミムシ・オサムシ類目録、かまくらちょう (50) : 77–96.
- 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝 1985. 原色日本甲虫図鑑 (II) : 47–180. 保育社、大阪.